



キッチンから、笑顔をつくろう

2014年3月期

決算説明会

プレゼンテーション資料

2014年5月19日



キッチンから、笑顔をつくろう

I . 決算の概要

1. 2014年3月期 連結決算の概要

(単位: 百万円)

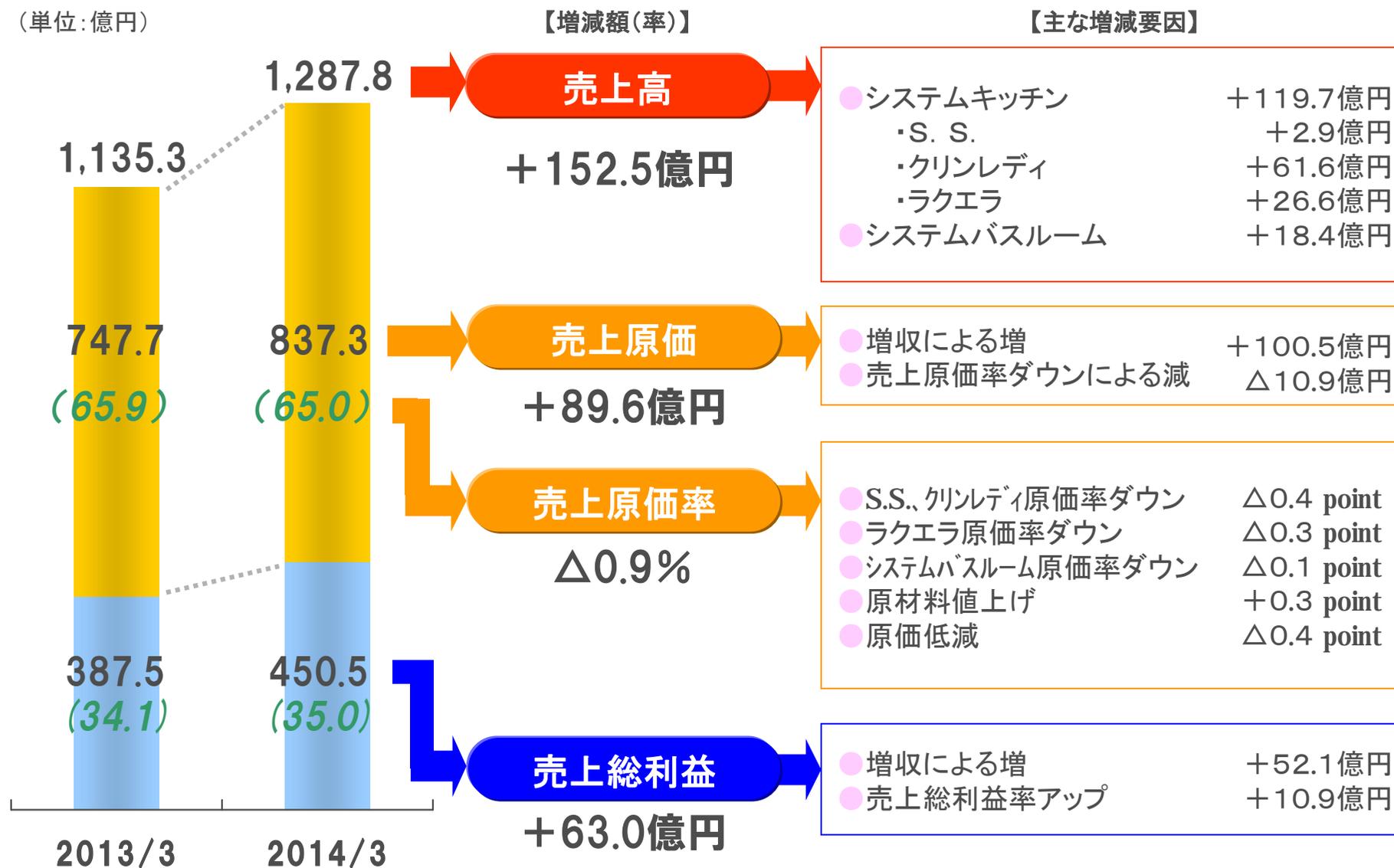
	2014/3 (実績)	2013/3 (実績)	前期比 増減率	2014/3 (11/7修正)	2014/3 (2/6修正)	2/6 修正予想比 増減率
売上高	128,785	113,533	13.4%	121,500	123,600	4.2%
営業利益	8,873	4,755	86.6%	5,800	7,400	19.9%
経常利益	8,470	4,372	93.7%	5,500	7,000	21.0%
当期純利益	4,970	2,506	98.3%	3,000	4,100	21.2%
1株当たり 当期純利益	106.68円	53.79円	98.3%	64.39円	88.00円	21.2%

* 11/7修正予想 : 2013年11月7日公表

* 2/6修正予想 : 2014年2月6日公表

2. 連結損益の状況① 売上高・売上総利益

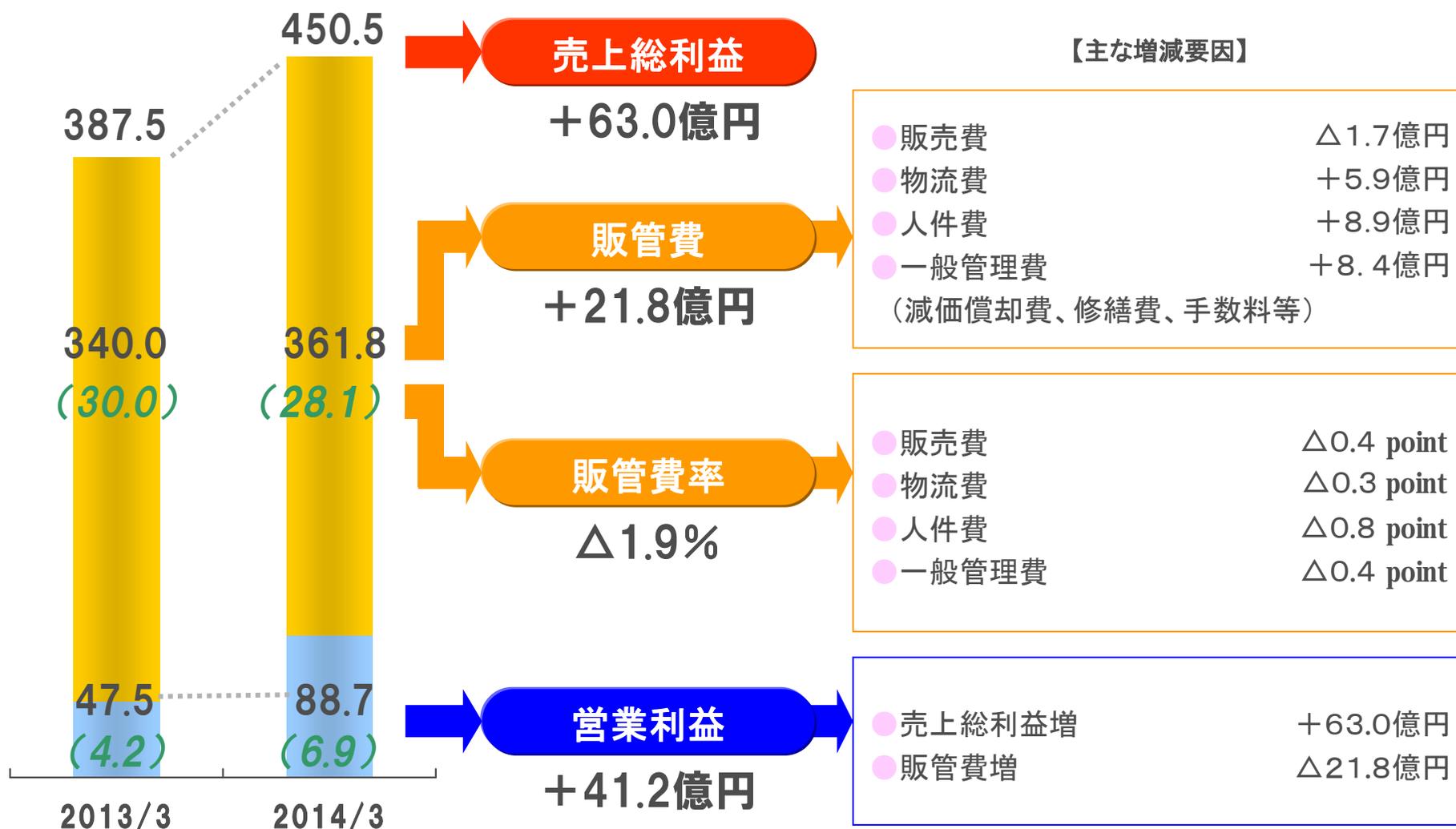
(単位:億円)



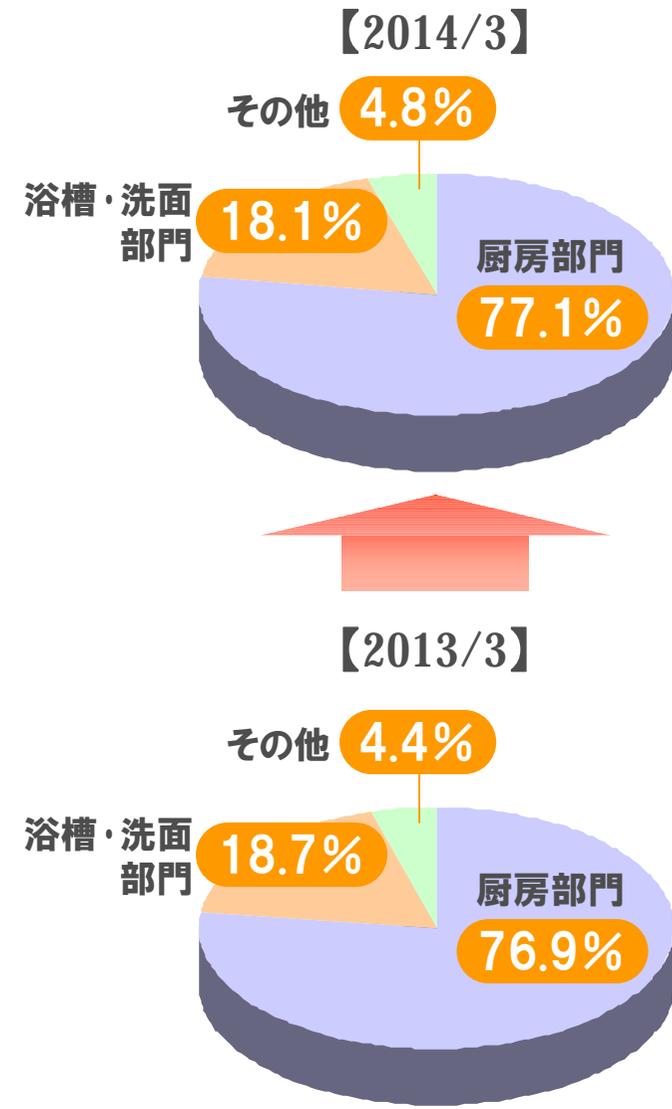
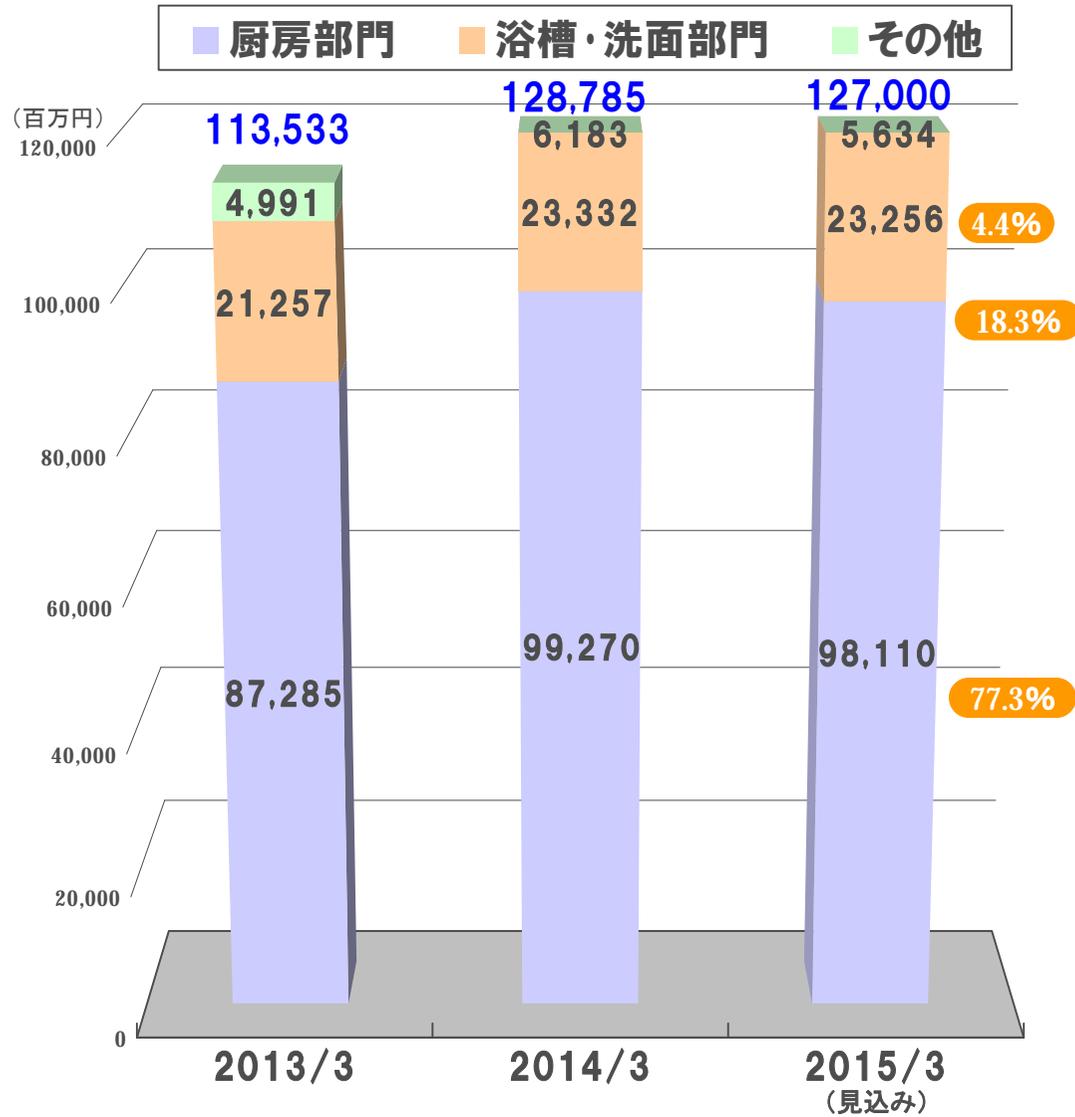
2. 連結損益の状況② 販管費・営業利益

(単位: 億円)

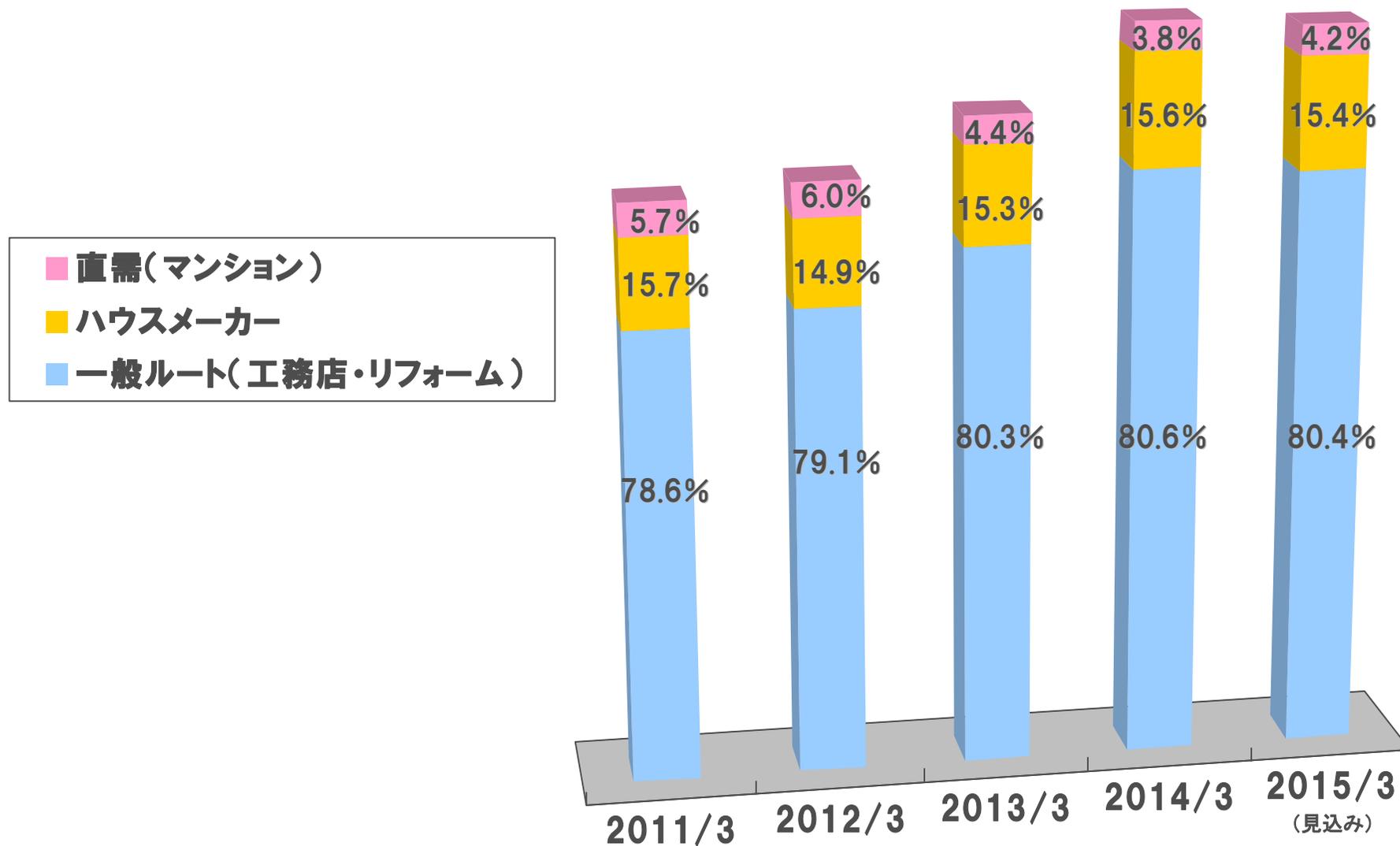
【増減額(率)】



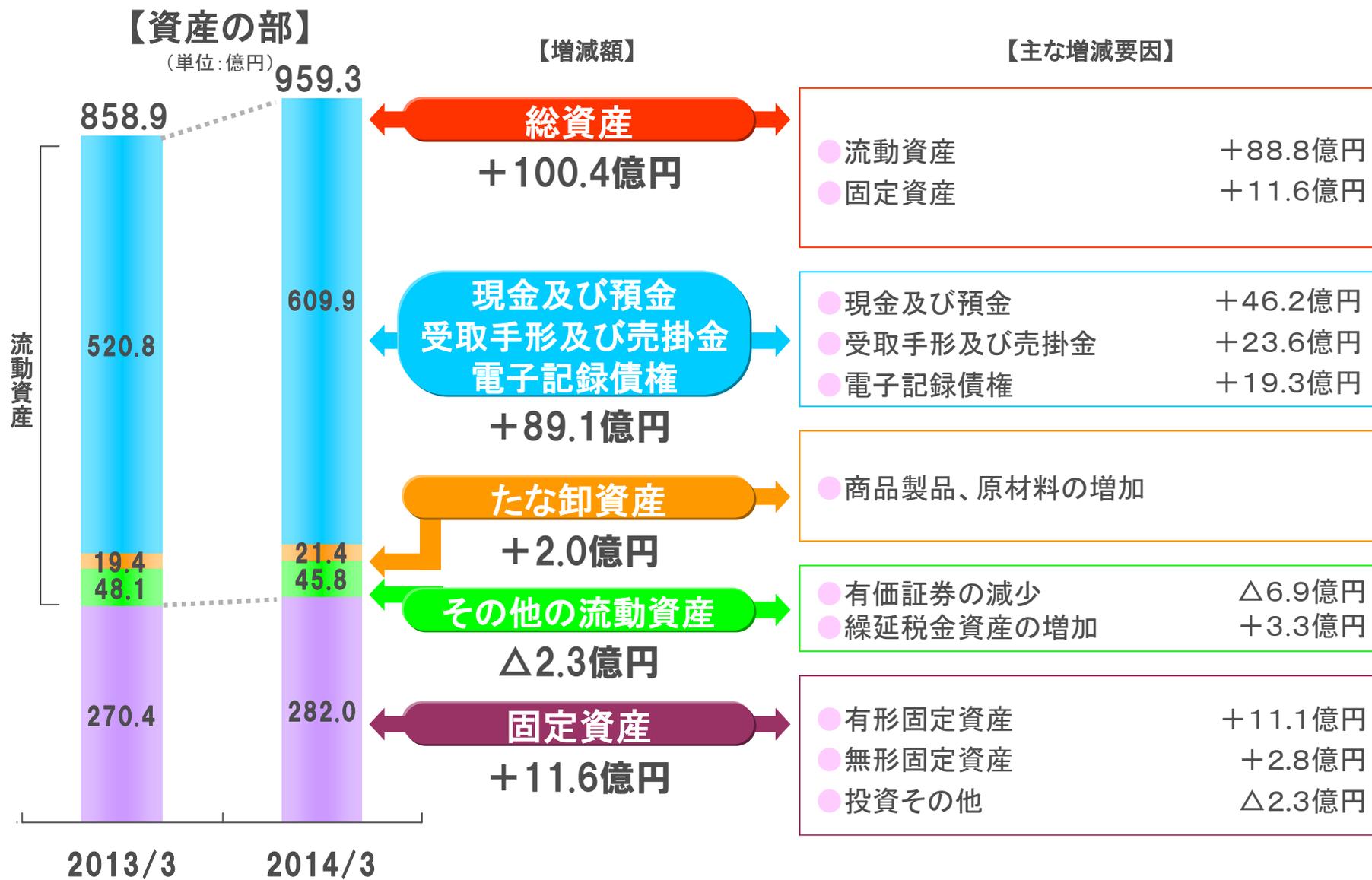
3. 売上構成① 部門別(連結)



3. 売上構成② 販売ルート別(単体)



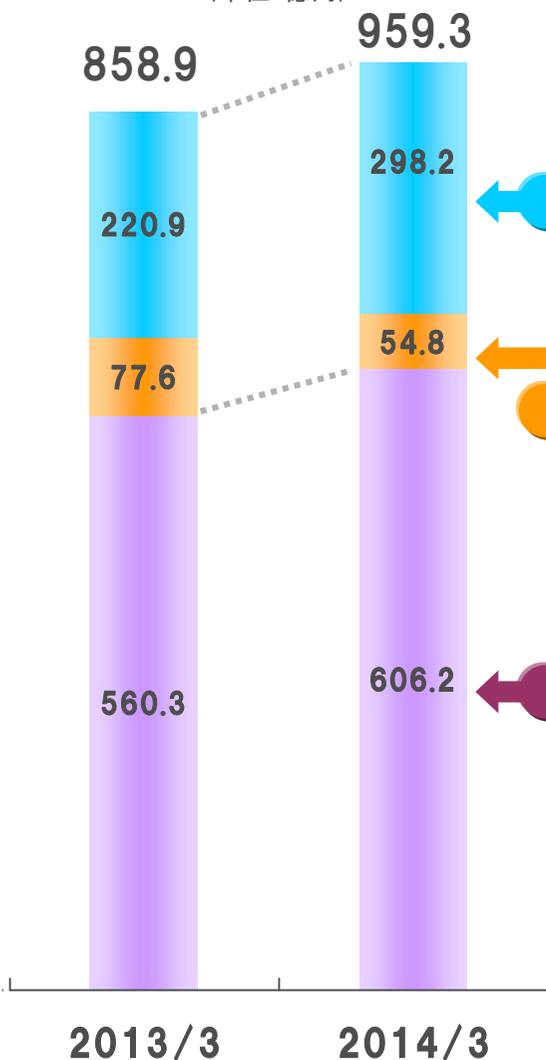
4. 連結貸借対照表の概要-1/2



4. 連結貸借対照表の概要-2/2

【負債・純資産の部】

(単位:億円)



【増減額】

【主な増減要因】

流動負債
+77.3億円

- 買掛金、未払金 +34.3億円
- 未払法人税等 +25.3億円
- 短期借入金 +15.0億円

固定負債
△22.8億円

- 長期借入金 △15.9億円
- 退職給付引当金 △17.9億円
- 退職給付に係る債務 +10.8億円

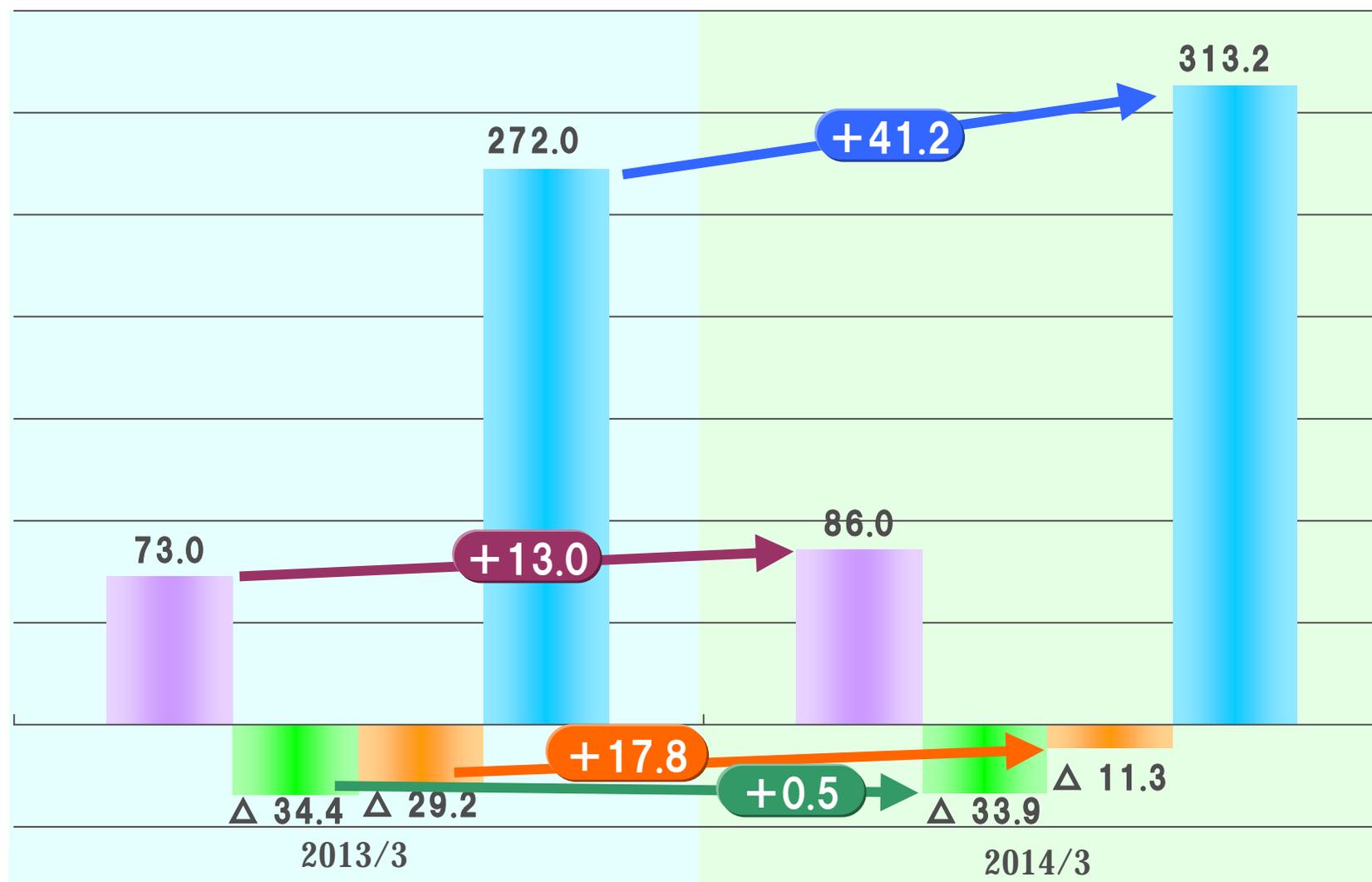
純資産合計
+45.9億円

- 当期純利益 +49.7億円
- 配当 △9.3億円
- その他有価証券評価差額金 +1.7億円
- 退職給付に係る調整累計額 +3.3億円

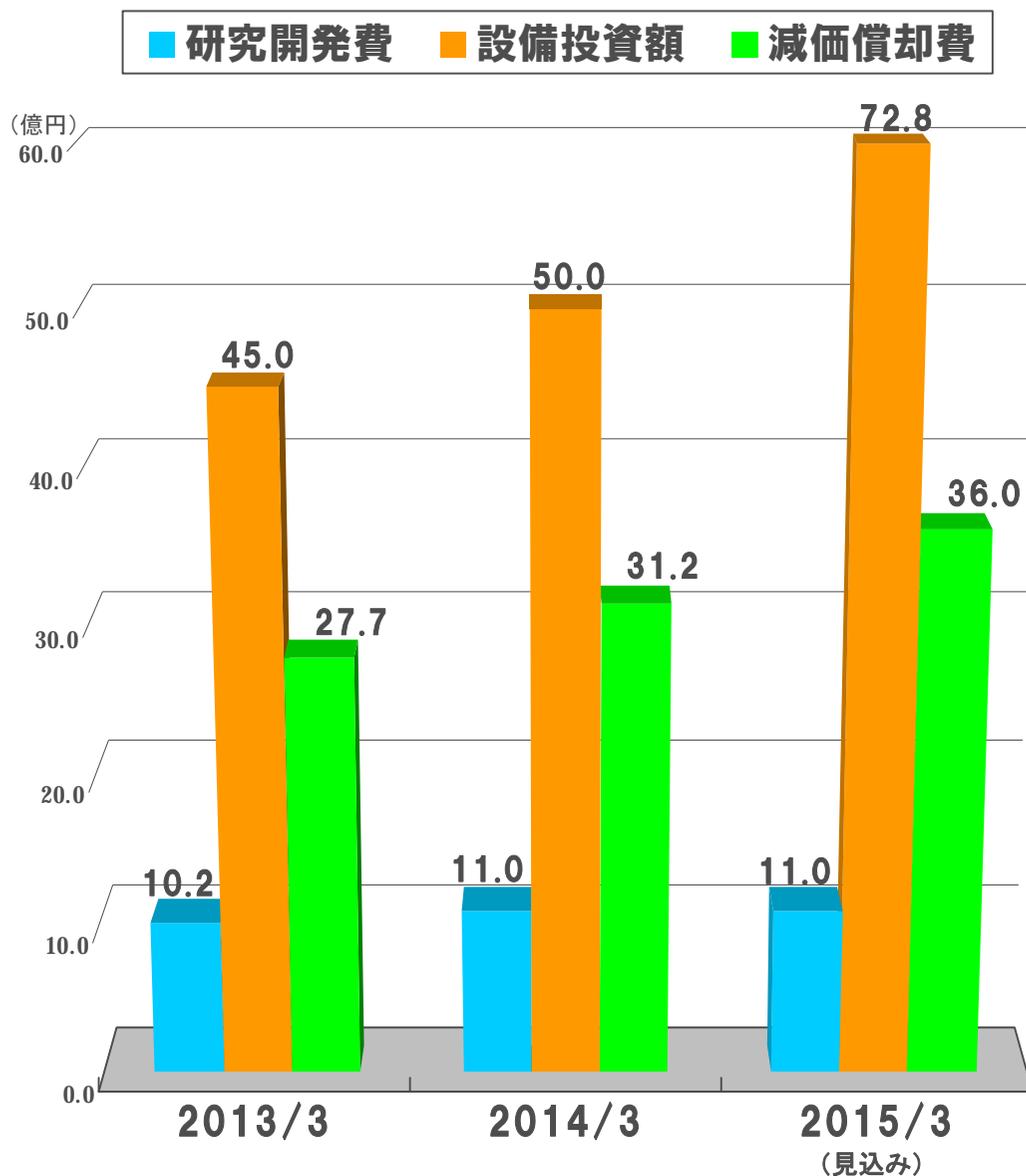
5. 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位: 億円)

■ 営業活動CF
 ■ 投資活動CF
 ■ 財務活動CF
 ■ 現金及び現金同等物の期末残高



6. 設備投資等の状況(連結)



【主な設備投資の内容】

2014年3月期の実績

①生産関係	18.7億円
②ショールーム改装等	16.5億円
③情報投資	10.4億円
④その他	4.4億円

2015年3月期の計画

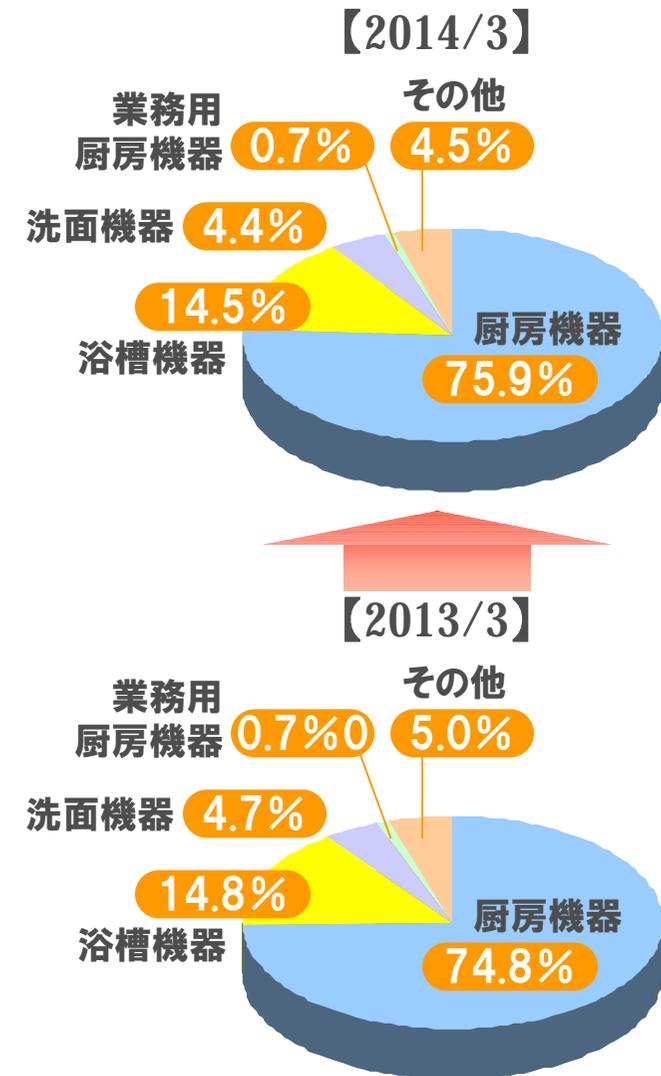
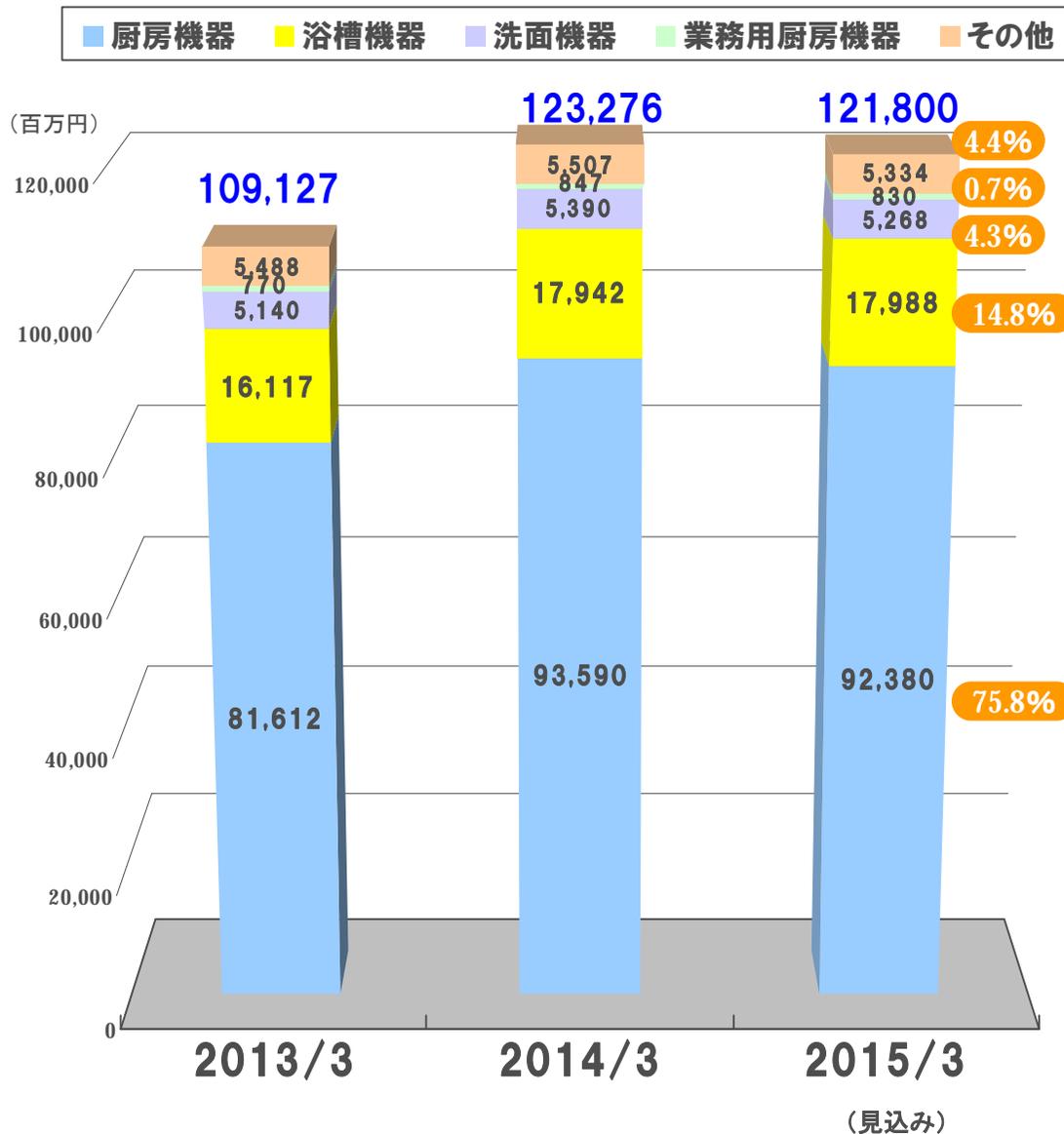
①生産関係	36.1億円
②営業関係	20.2億円
③情報関係	13.6億円
④その他	2.9億円

7. 2014年3月期 単体決算の概要

(単位:百万円)

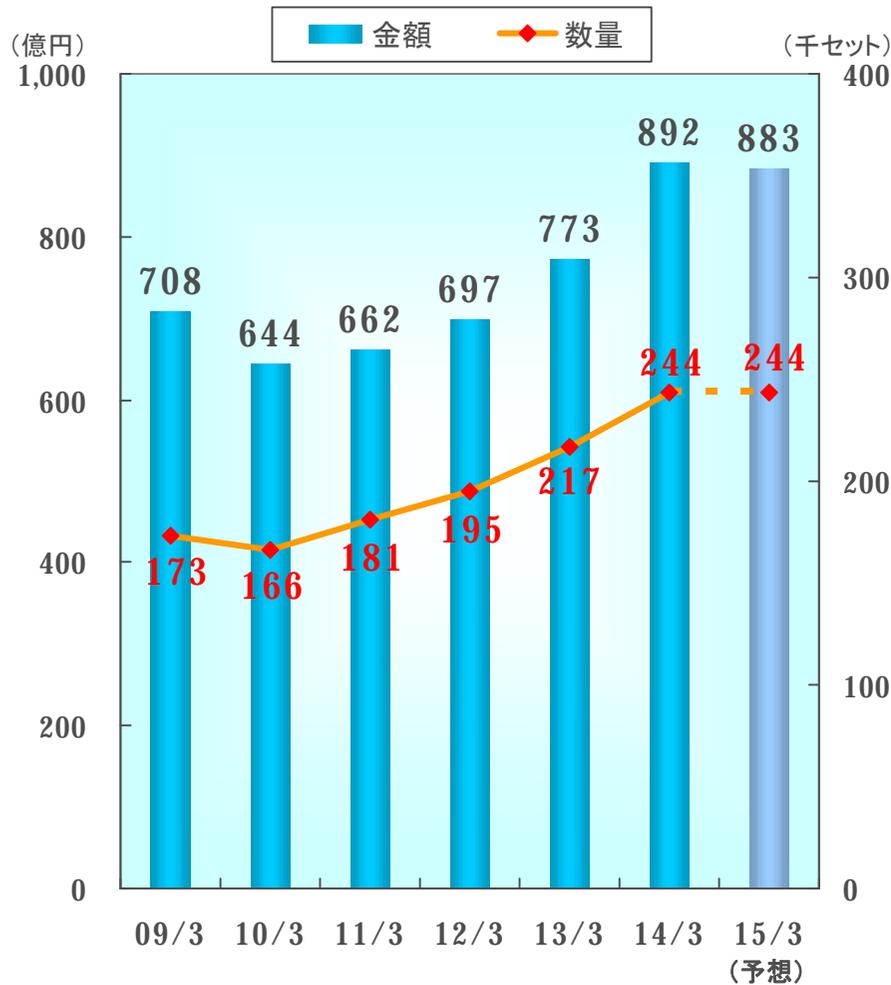
	2014/3 (実績)	2013/3 (実績)	前期比 増減率
売上高	123,276	109,127	13.0%
営業利益	7,959	3,905	103.8%
経常利益	7,925	3,822	107.4%
当期純利益	4,792	2,243	113.6%
1株当たり 当期純利益	102.86円	48.15円	113.6%

8. 部門別の単体売上構成

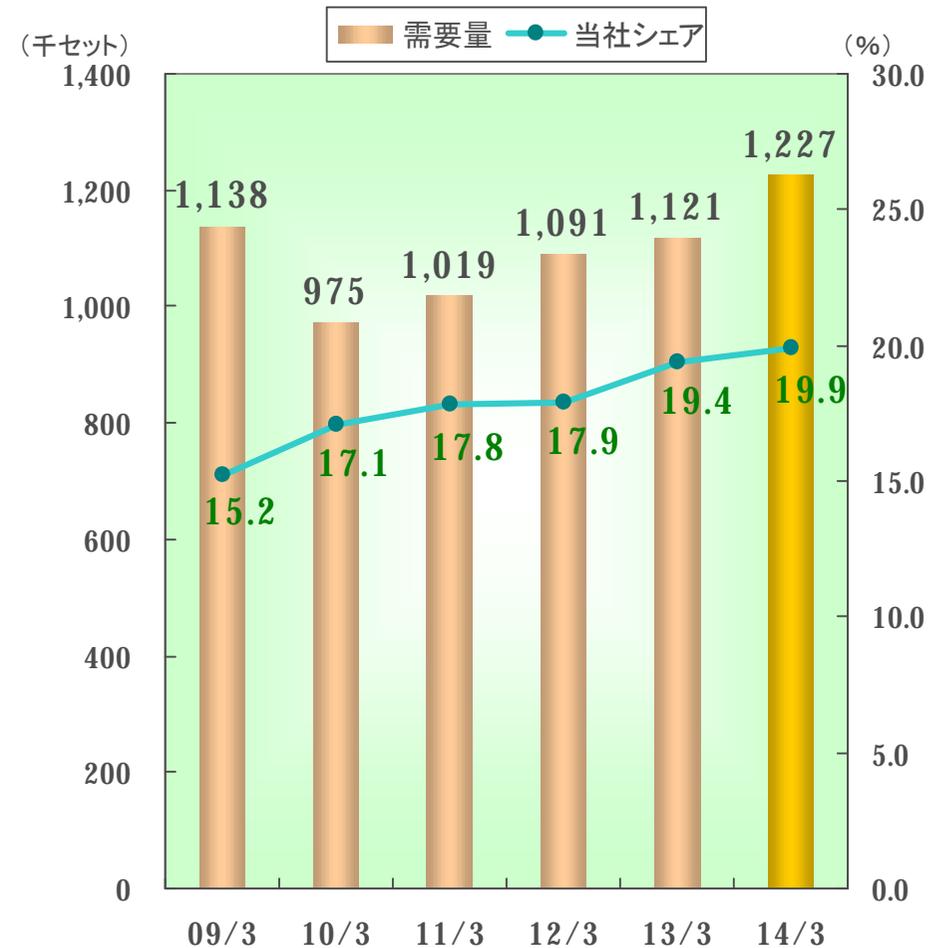


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-1/4

システムキッチンの販売実績

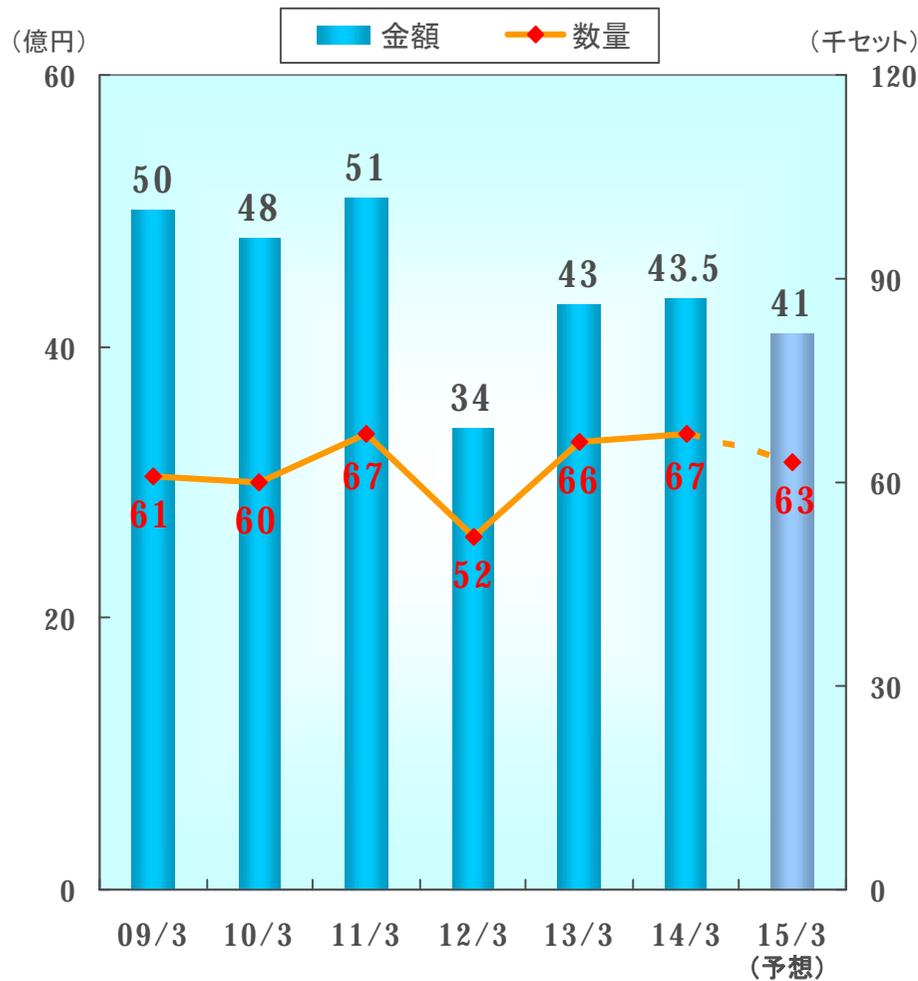


同商品需要動向と当社シェア

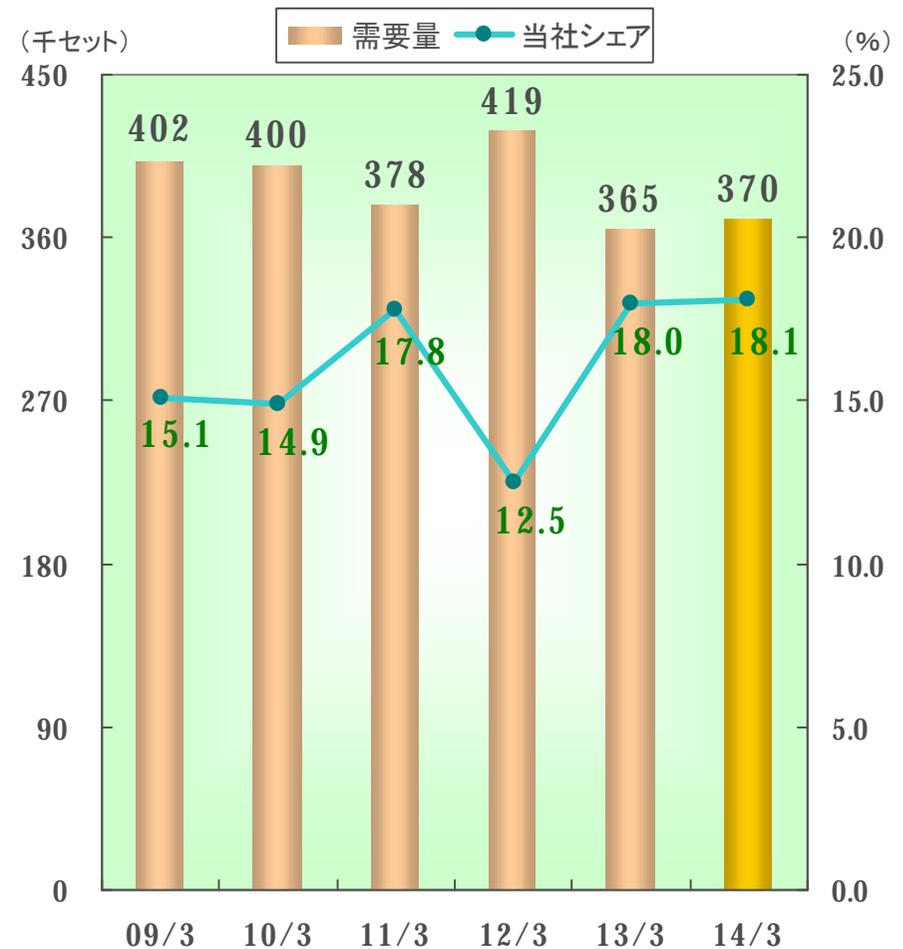


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-2/4

セクショナルキッチンの販売実績

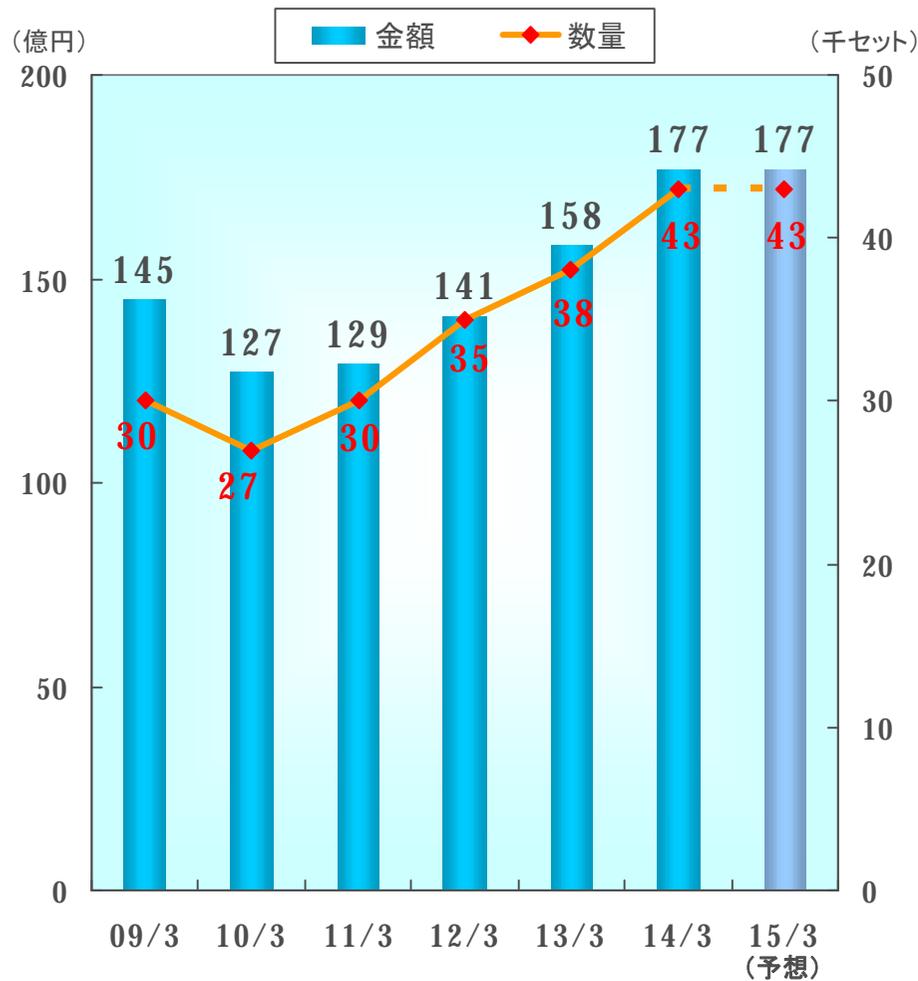


同商品需要動向と当社シェア

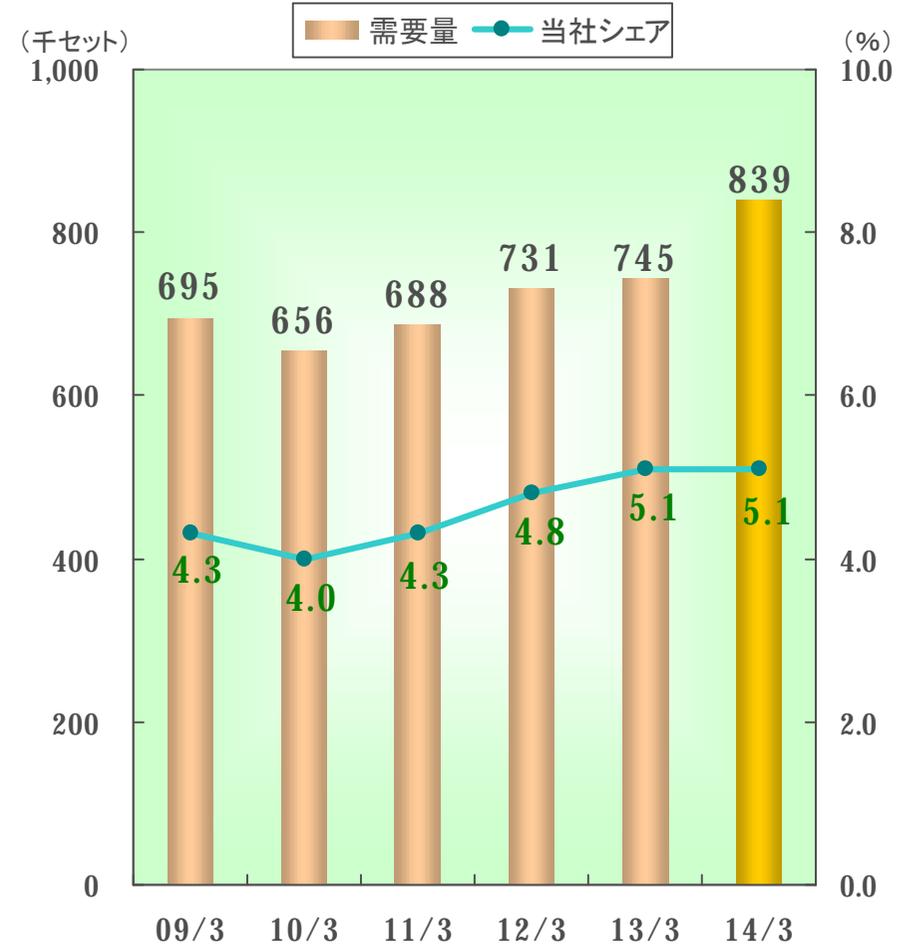


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-3/4

システムバスルームの販売実績

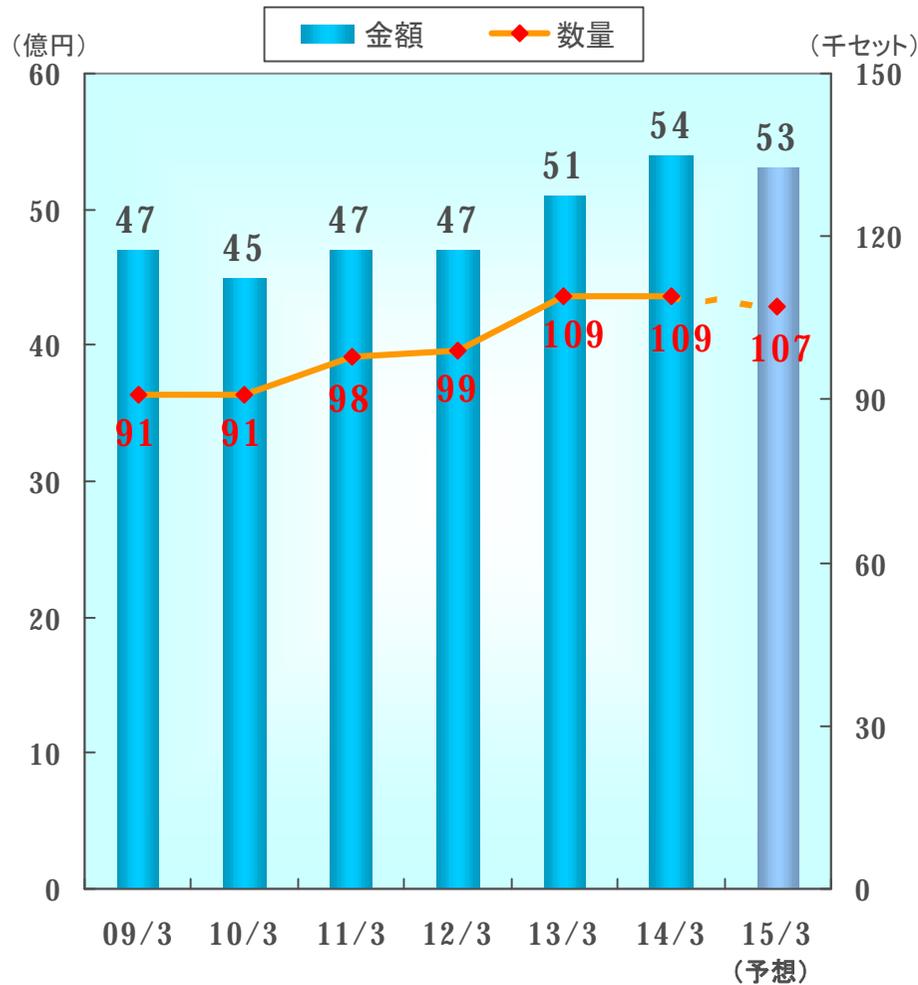


同商品需要動向と当社シェア

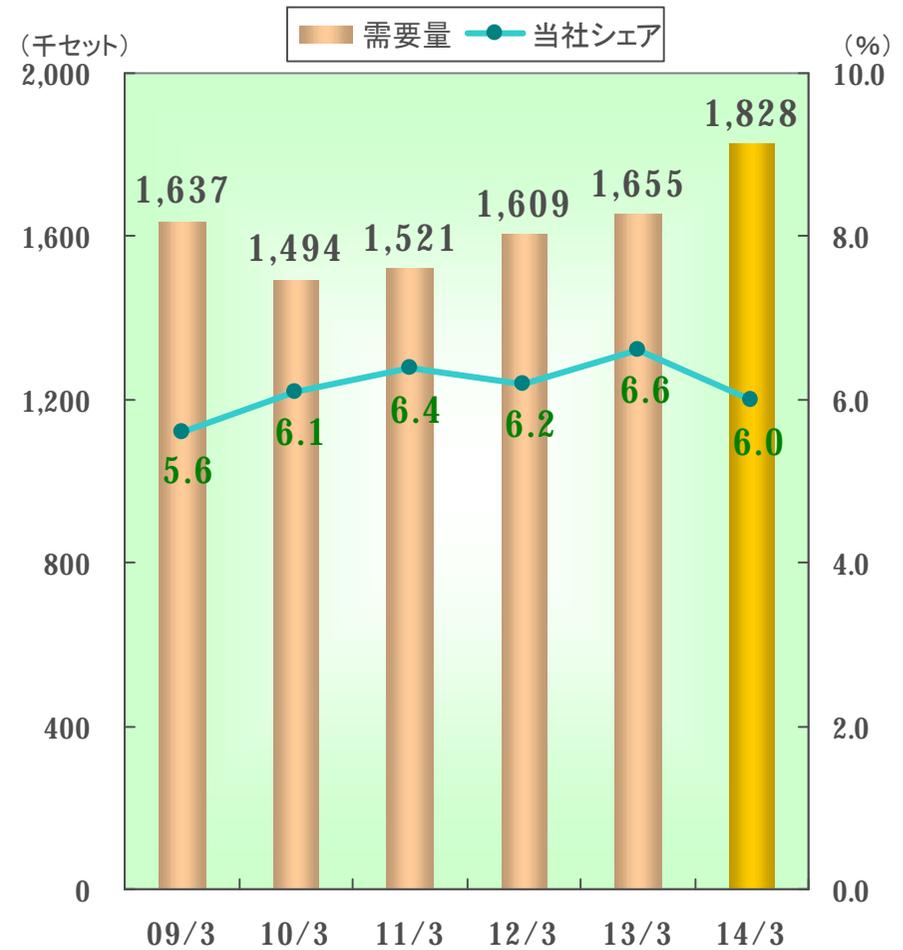


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-4/4

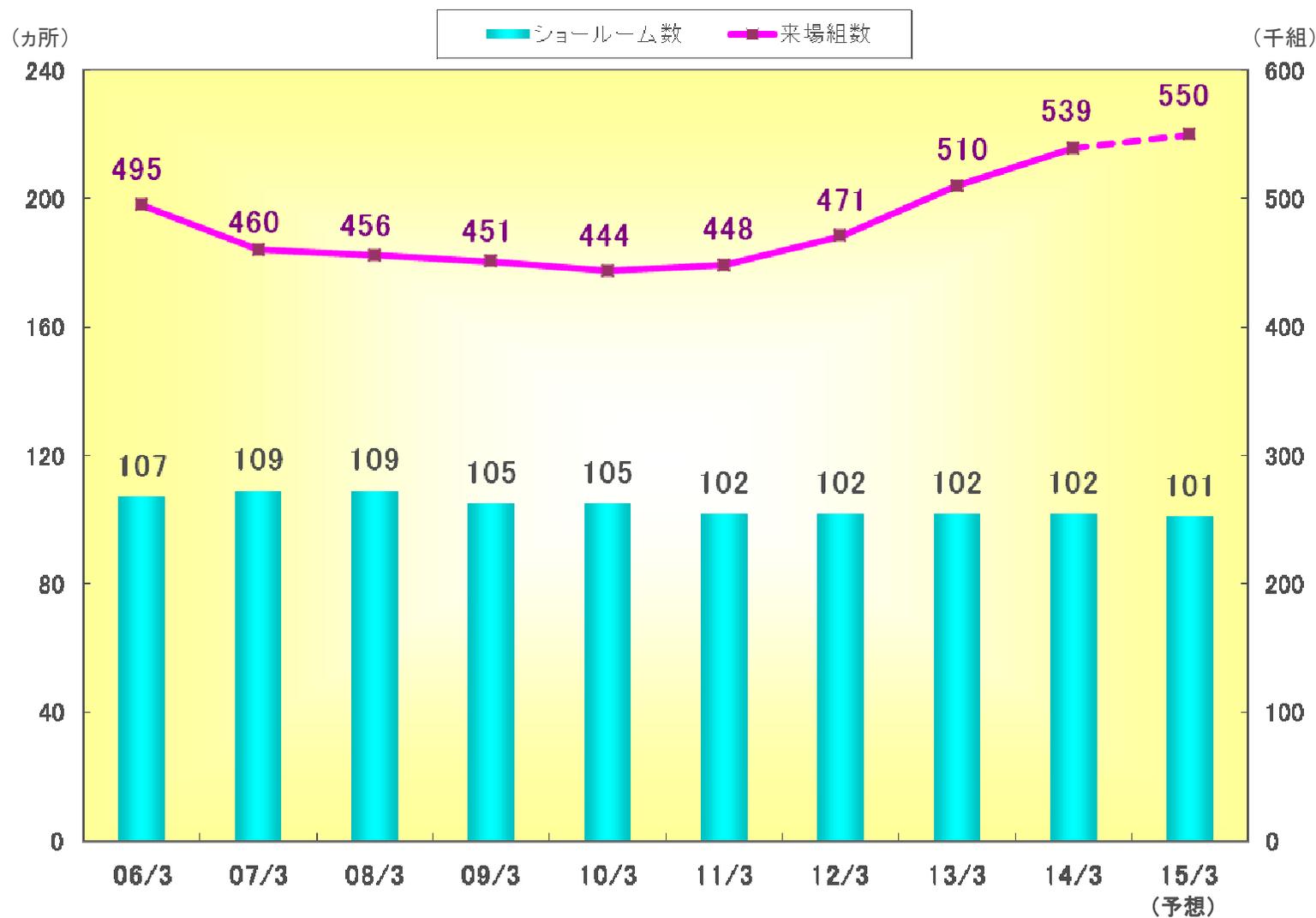
洗面化粧台



同商品需要動向と当社シェア



10. ショールーム数と来場者数(組数)の推移



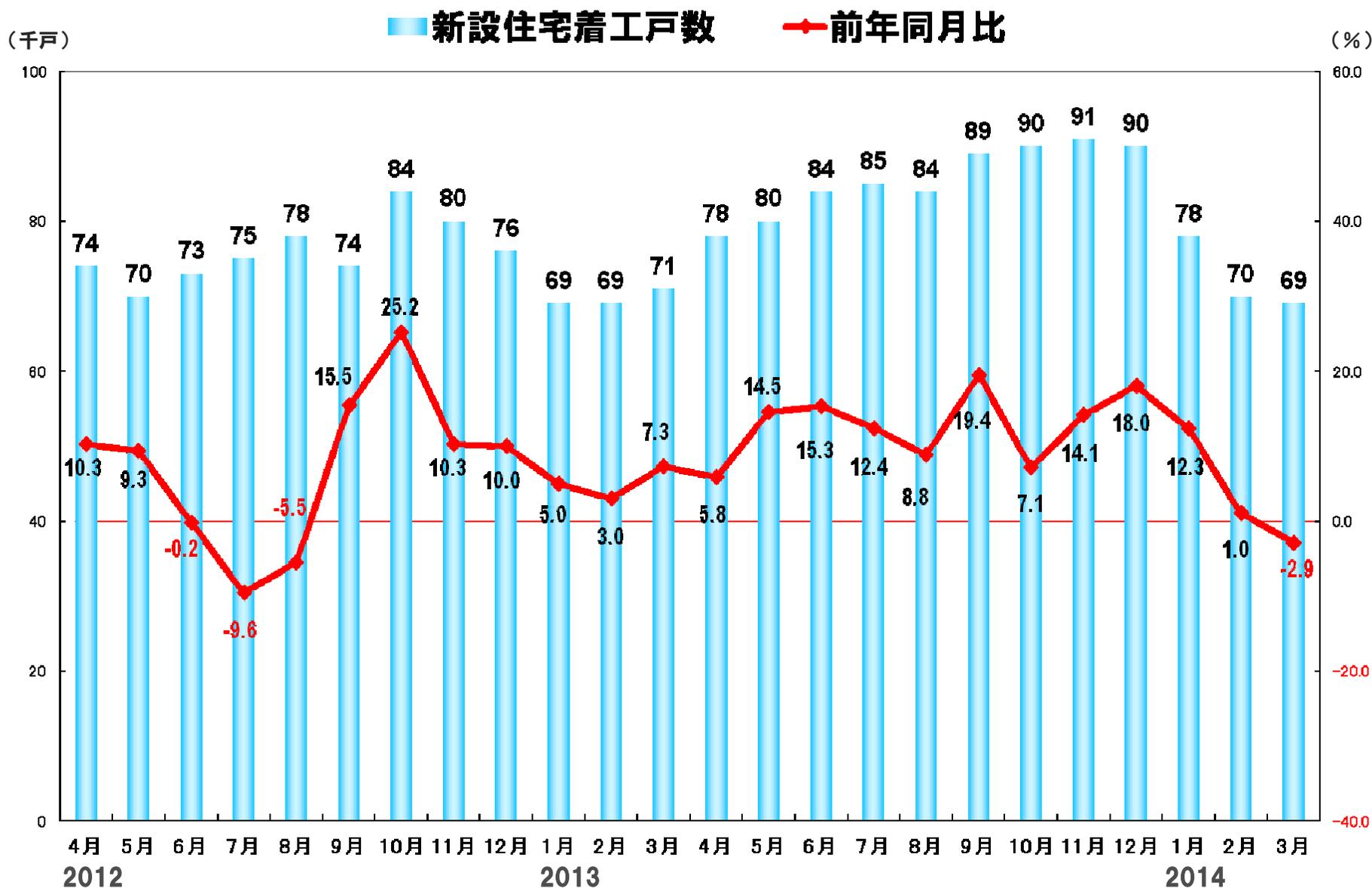
11. 2015年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	2014/3 (実績)	2015/3 (予想)	前期比 増減率
売上高	128,785	127,000	△1.4%
営業利益	8,873	6,700	△24.5%
営業利益率	6.9%	5.3%	-
経常利益	8,470	6,400	△24.4%
経常利益率	6.6%	5.0%	-
当期純利益	4,970	3,700	△25.6%
当期純利益率	3.9%	2.9%	-

Ⅱ. 当期の成果と今後

1. 経営環境



* 国土交通省 建築着工統計調査報告

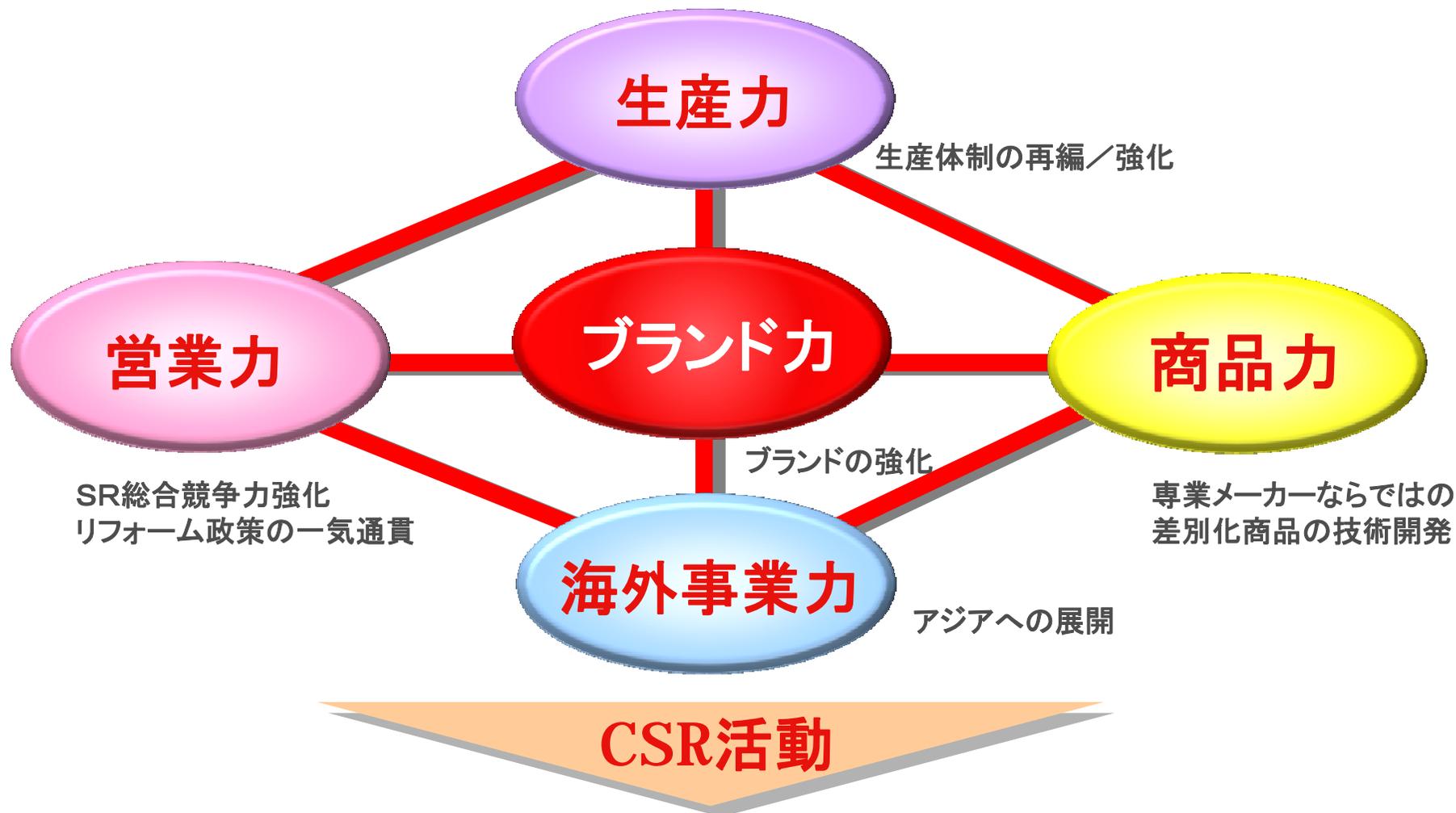
2014年3月期 経営方針

「ザ・キッチンカンパニー」の確固たる確立

- ① クリンレディを軸にした中高級システムキッチンのシェアアップ
- ② リフォーム政策のスピードを上げた推進
- ③ ショールームの総合競争力強化
- ④ CPS改善活動の深化・進化
- ⑤ トータル品質の強化およびトータルコストの低減
- ⑥ 海外事業の戦略的推進
- ⑦ 現場力を活かす人事環境づくり

3. 重要施策

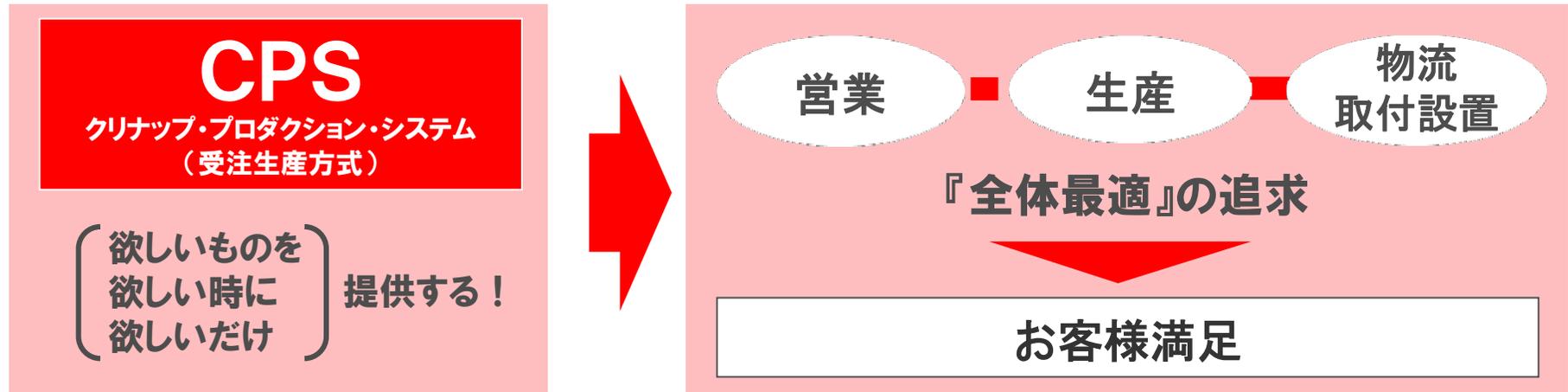
「ザ・キッチンカンパニー」の確固たる確立



“The Kitchen Company” の実現

4. 「生産力」

●ものづくりの深化と進化



●西日本地区の生産体制強化

西日本地区において、システムキッチンの自己完結生産を行い、
効率的かつタイムリーに商品を生産／配送

津山工場	増 築
キッチンカウンターの 生産品目を増加	
岡山工場	生産能力増強
キッチンキャビネットの 生産を増強	

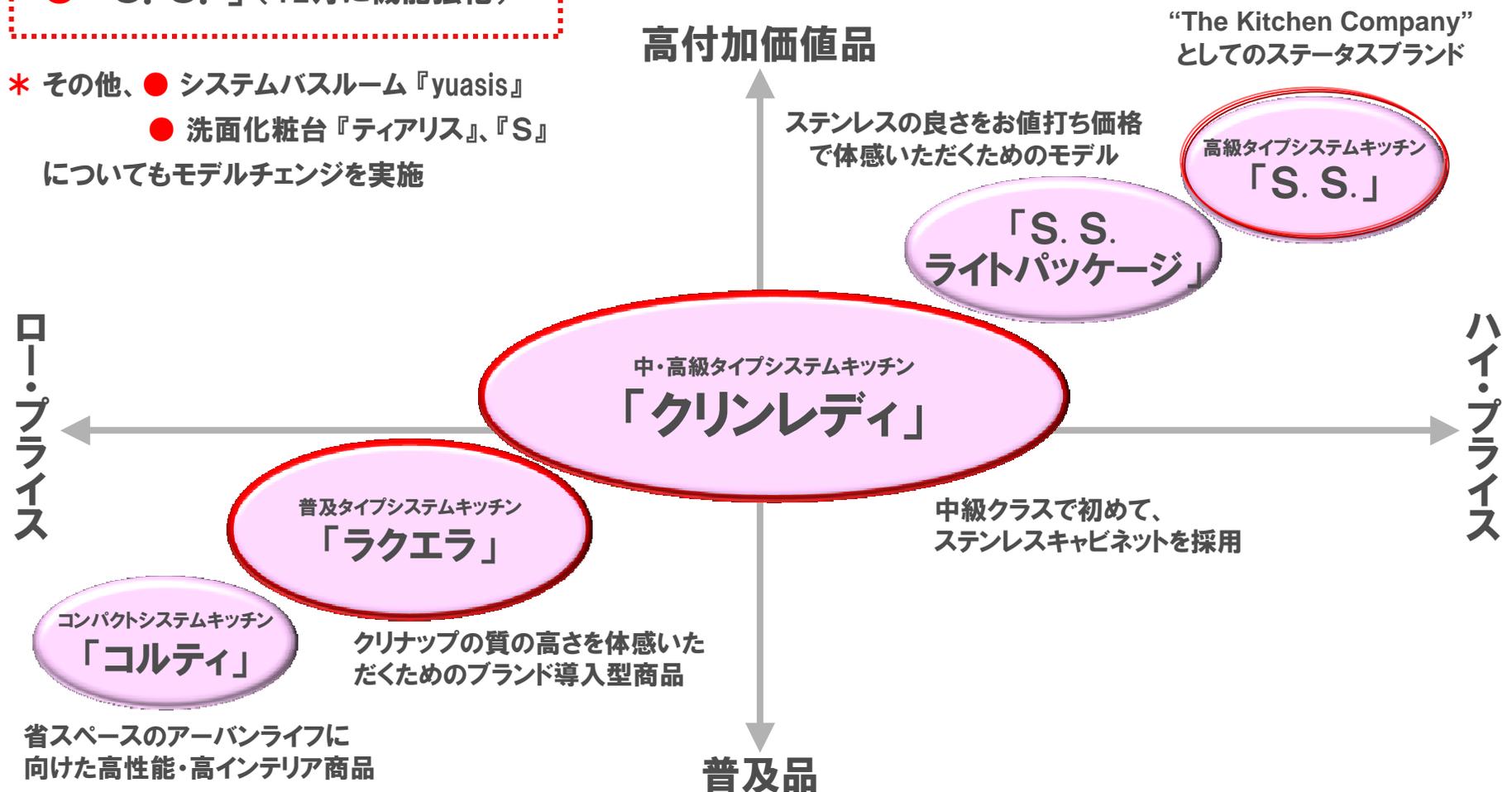


5. 「商品力」 ① 商品ラインナップ

専門メーカーの強みを生かしたモノづくり

【当期のリニューアル実績】
● 「S. S.」(12月に機能強化)

* その他、● システムバスルーム『yuasis』
● 洗面化粧台『ティアリス』、『S』
についてもモデルチェンジを実施

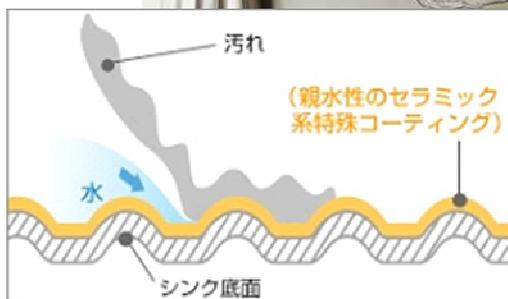


5. 「商品力」 ② 当期の主な受賞実績

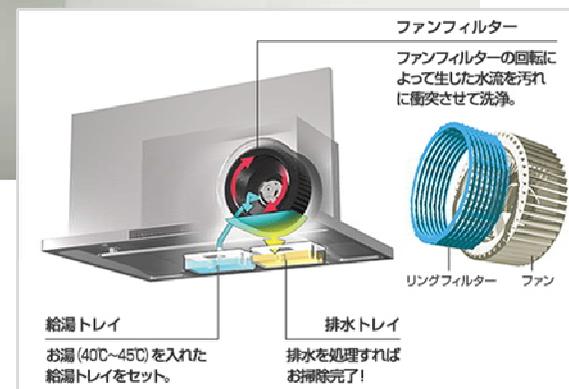
第5回ものづくり日本大賞
東北経済産業局長賞

公益財団法人 日本デザイン振興会
2013年度グッドデザイン賞

「美サイレントシンク」



「洗エールレンジフード」



6. 「営業力」 ① SRの全面リニューアル

当期は、全国21カ所のSRを全面リニューアルオープン (2013年4月～2014年3月)



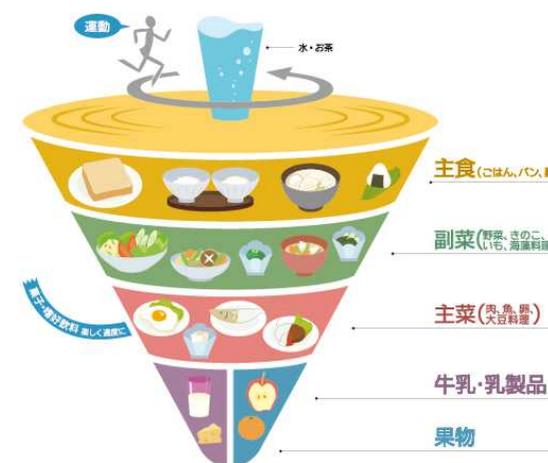
SRアドバイザー全380名が 食育インストラクター3級を取得

ショールームアドバイザーが「食育」を通じて
キッチンメーカーならではの価値提供を実施



<食育の三本柱>

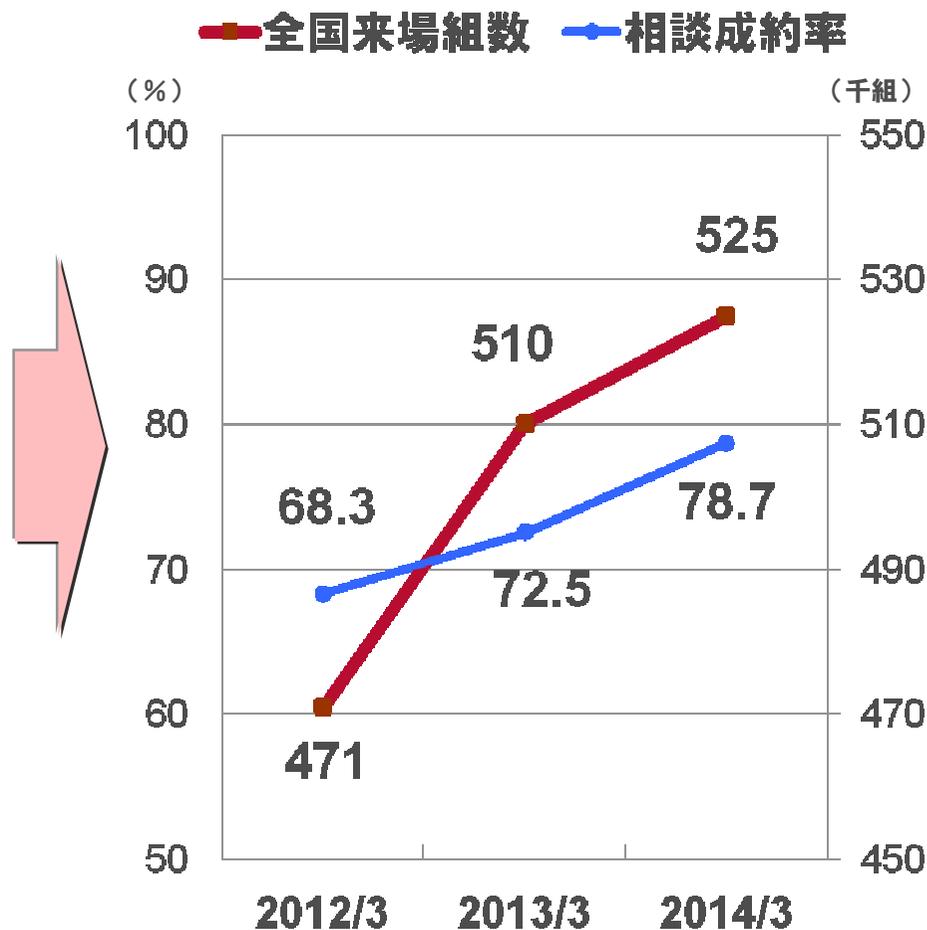
- ①安心安全な食材の選び方
- ②基礎的な人格を養う食のマナー
- ③食べ物への感謝と世界的な視野で考えるエコロジー



※ NPO日本食育インストラクター協会認定「食育インストラクター3級」資格レベル
「食育の重要性を理解し、料理技術を向上させ、日々の生活で食育を実践し、身の回りの方々に伝えることができる」

6. 「営業力」 ③ SRの総合競争力強化

各種施策の複合展開により、SRの総合競争力強化を推進



リフォーム需要を取り込む一気通貫の仕組みを構築・強化



リフォーム戦略の強化

- 「水まわり工房」会員店 = 約4,832店 (2014年3月末現在)
- リフォームフェア
 - ・2012年3月期 開催実績: 2,183回 (前年比 178.2%)
 - ・2013年3月期 開催実績: 3,036回 (前年比 139.0%)
 - ・2014年3月期 開催実績: 4,400回 (前年比 144.9%)



流通連携の強化

- 地域有力店と連携してサブユーザー対象にリフォームセミナーを実施
- 有力店 / サブユーザー主催でリフォームフェアを実施



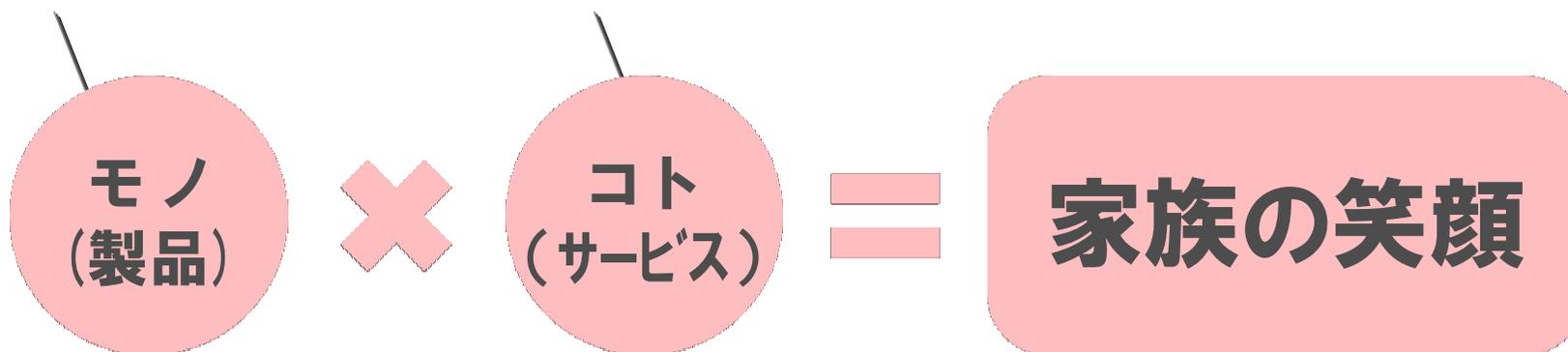
7. ブランド力 ① ブランド価値の向上を目指して

専門メーカーの強みを生かした様々な活動を通して、企業理念を
実践し、ブランド力の向上を図る。

CPSを基礎とした
モノづくりの深化と進化

「心豊かな食・住文化」をテーマとした
様々なコミュニケーション活動を拡大

企業理念の実践



クリナップのブランド価値向上

ザ・キッチン・カンパニーの確立

7. 「ブランドカ」 ② 「食」をテーマとしたイベント展開

◎サロナーゼを講師として、ショールームで料理教室を定例化



◎異業種とサロナーゼを組合せたコラボレーション活動を展開



富澤商店様と「Cooking Studio」にて講座開催



日本橋三越様「はじまりのカフェ」にてワークショップを開催



7. 「ブランドカ」 ③ 子ども達への食育推進

「弁当の日 応援プロジェクト」に協賛し、食育活動を積極的に推進



2013年6月

●荒川区日暮里地区「弁当の日」委員会が開催した「食育講演会」の運営を支援

2013年8月

●新宿ショールームにて、講演会 & こども料理教室を開催

2013年11月

●荒川区立第六日暮里小学校の「子ども料理教室」の運営を支援

2014年3月

●いわき市の大手スーパー(株)マルト様主催の「食育講演会」の運営を支援 など



<協賛企業>



7.「ブランドカ」 ④ 展示会への出展

世界最大級の国際家具見本市

ミラノサローネ2014

JAPANESE KITCHEN
DAIDORO



イタリアの著名インダストリアルデザイナー
ジュリオ・イアケッティ氏



クリナップ

日本最大級の環境展示会

エコプロダクツ2013

テーマ

『キッチンお掃除学校』



手間のかかるシンクやレンジフードなどのお掃除のコツを、「キッチンお掃除教室」として授業形式で楽しく紹介
⇒「洗エールレンジフード」の清掃性と節水効果を実際に体感していただく

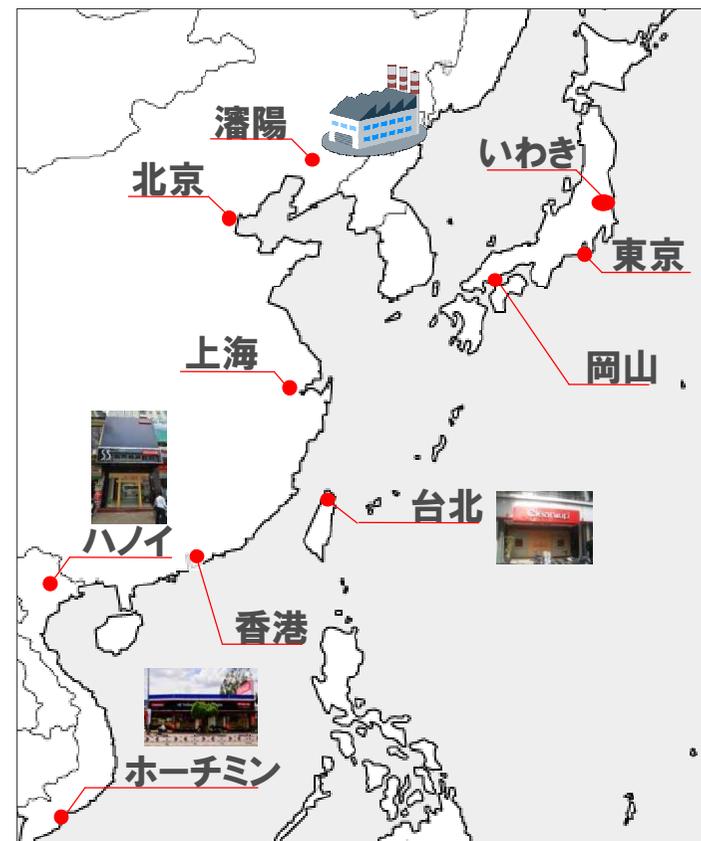
8. 「海外事業力」

●中国

ハウスメーカーと共同進出。瀋陽、蘇州、無錫、太倉の4地区にキッチン等を供給
2014年度より本格的に納品・施工開始

●台湾、ベトナム

中高級品(S. S. クリンレディ)中心に現地
代理店へ輸出販売
代理店SRを活用して、法人顧客だけでなく、
一般ユーザーへも販売拡大
駐在員事務所により継続的な代理店支援と
拡販に注力



無錫タウンハウス



瀋陽和平区マンション



蘇州マンション現場

9. 「CSR活動」 ①企業理念の展開と復興支援

「家族」をテーマに 第2回「親孝行っていいね！」キャンペーン

2014年5月の母の日に、授賞式を開催し、
最優秀エピソード賞受賞者には、
最高級システムキッチン「S.S.」を贈呈



9. 「CSR活動」 ②スポーツ活動(レスリング部)

アジア選手権(インド・ニューデリー)

鈴木博恵選手が金メダル、
田野倉翔太選手が銀メダル
を獲得



鈴木博恵選手

ユニバーシアード(ロシア・カザン)

田野倉翔太選手が
銅メダルを獲得



田野倉翔太選手

レスリング世界選手権(ハンガリー・ブダペスト)

鈴木博恵選手、
前田翔吾選手、
田野倉翔太選手
の3名が
日本代表選手として
出場



鈴木博恵
選手



前田翔吾
選手



田野倉翔太
選手

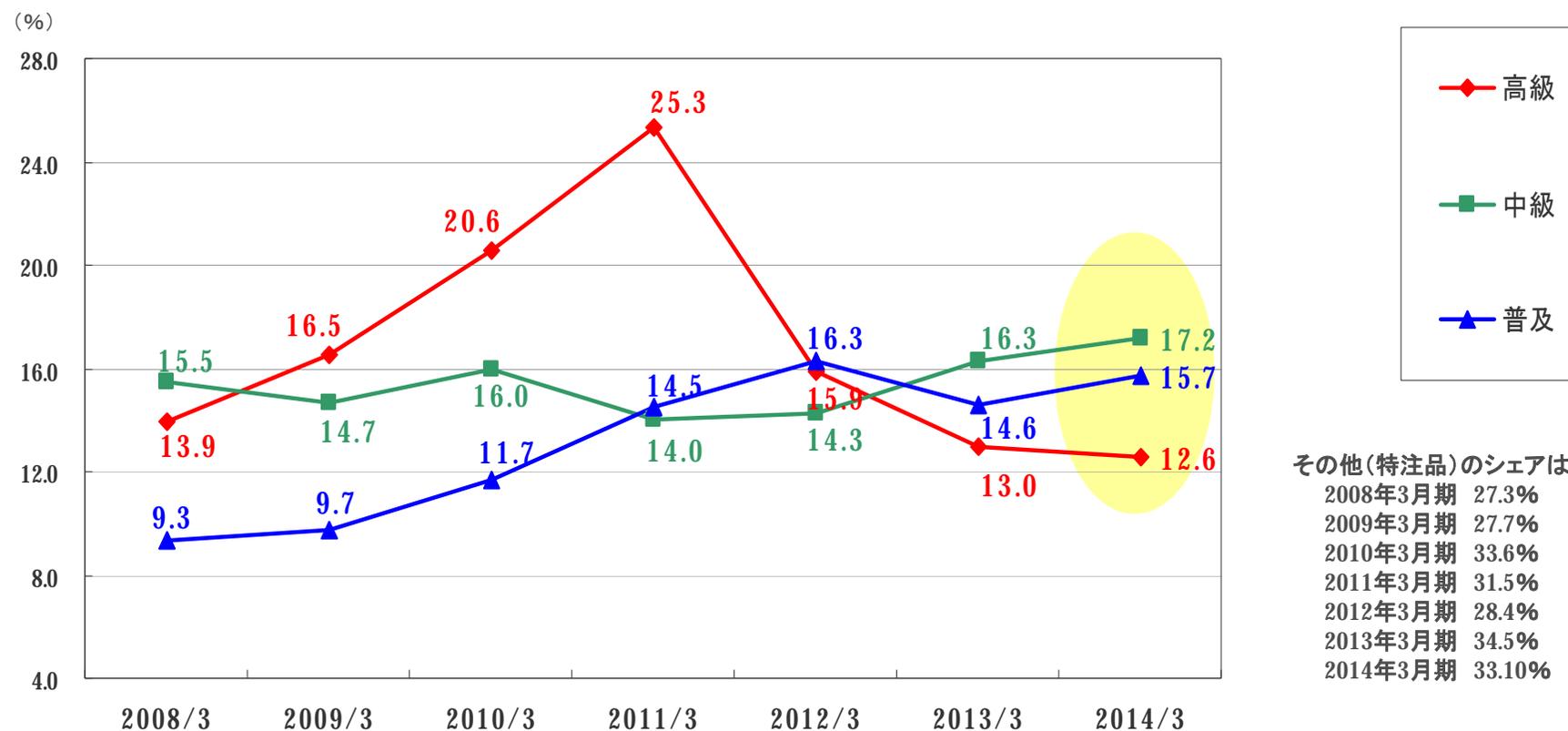
2014年4月1日より、日本レスリング協会の公式協賛企業に

(生産拠点である福島県いわき市では、クリナップキッズレスリングクラブもサポート)

10. システムキッチンのクラス別シェア

クリンレディ及びラクエラの堅調な推移により 中級・普及クラスのシステムキッチンシェアが拡大

システムキッチンにおけるクラス別の業界シェア推移



その他(特注品)のシェアは、
 2008年3月期 27.3%
 2009年3月期 27.7%
 2010年3月期 33.6%
 2011年3月期 31.5%
 2012年3月期 28.4%
 2013年3月期 34.5%
 2014年3月期 33.10%

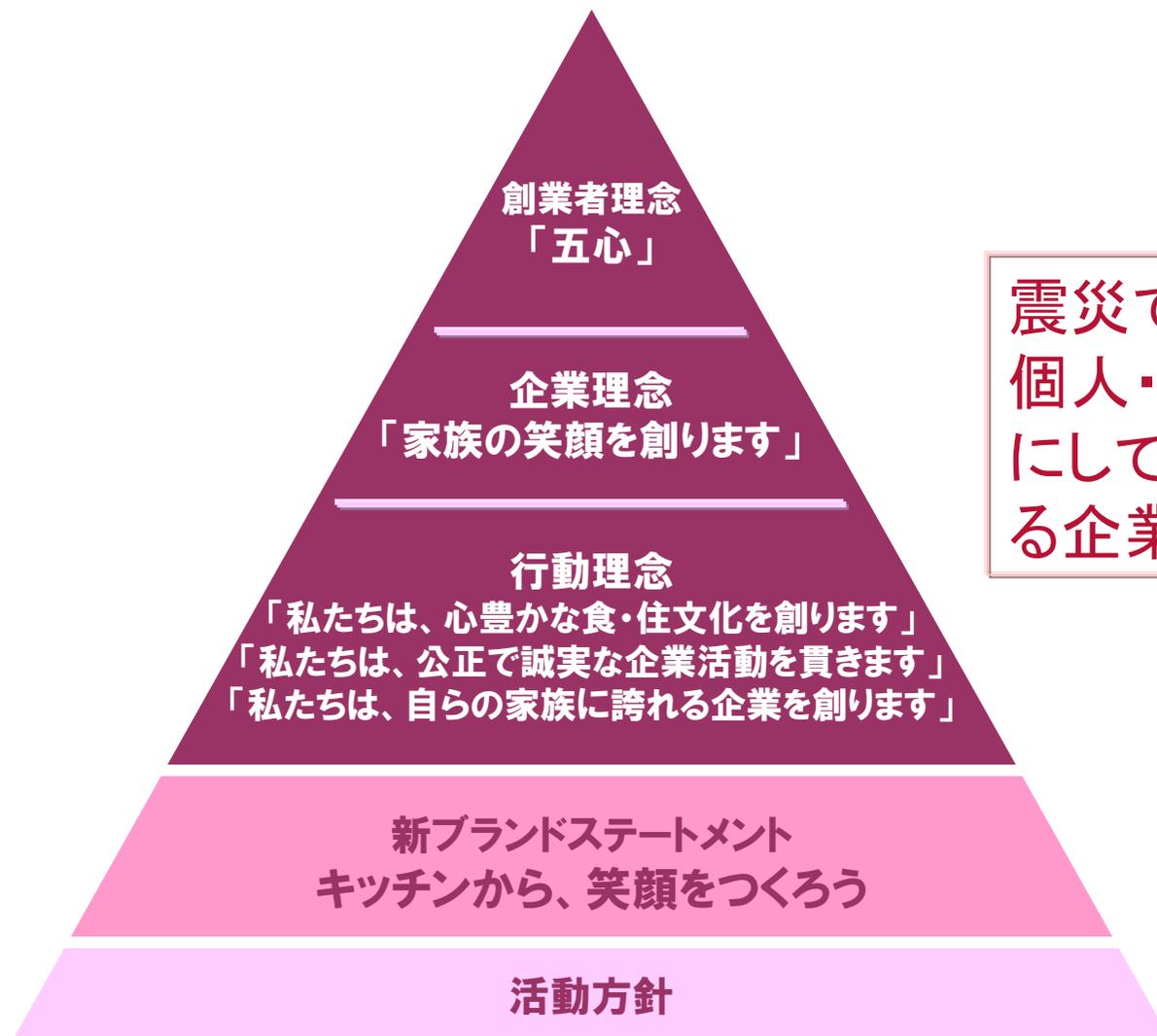
※キッチンバス工業会による出荷統計をベースに算出

2015年3月期 経営方針 「ザ・キッチンカンパニー」の確固たる確立

- ① リフォーム政策のスピードを上げた推進
- ② ショールームの総合競争力強化
- ③ 中高級システムキッチンのシェアアップ及び普及クラスの強化
- ④ CPS活動の全社展開による業務効率化
- ⑤ トータル品質の強化およびトータルコストの低減
- ⑥ 20年サポートを支える業務システムの整備
- ⑦ 海外事業の戦略的推進
- ⑧ 70周年を見据えた人事環境および人財づくり

12. 中期的な戦略 『第二の創業』の基盤確立

◎創業65周年を迎える本年、「第二の創業」に相応しい基盤を確立し、創業70周年への更なる挑戦を図る。



震災での経験をふまえ、
個人・家族・社会を大切
にしてグローバル展開す
る企業を目指す

IRお問合せ先

クリナップ株式会社
コミュニケーション部 広報・ブランド推進課
IR担当まで ご連絡ください

Tel 03-3810-8241
Fax 03-3810-8350
URL <http://cleanup.jp/>

お断り事項

本資料は、2014年3月期の決算（2013年4月～2014年3月）の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は、2014年5月19日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。